

新 いわた

文化財だより 第63号

磐田市教育委員会文化財課 平成22年6月1日発行

◎目次◎

- 「ふるさと歴史たんけん隊」募集！……………P1・2
- みんなに話したい「わたしの好きな文化財」(25)
- ～磐田市が誇る中世石塔はこれだあ！1・2・3…… P3
- 旧見付学校「むかしの授業体験」を開催します～ P4

ふるさと歴史たんけん隊員募集

市内小学校5・6年生のみなさんへ！

「突然ですがみなさんのなかで、ふるさとの歴史について興味や関心を持っている人はいませんか？」

埋蔵文化財センターでは、小学校5・6年生を対象とした今年度のふるさと歴史たんけん隊員を募集しています。たんけん隊に参加して、磐田市の歴史や文化財をさまざまな体験や活動を通して学習し、みんなでふるさと歴史博士になっちゃおう…。ふるさとの歴史に興味や関心のあるみなさんからのご応募をお待ちしております！

こんな活動します★

	とき	集合場所	活動内容
第1回	7月24日(土)	埋蔵文化財センター	センターを探検しよう
第2回	8月7日(土)	埋蔵文化財センター	勾玉を作ろう
第3回	8月27日(金)	市内発掘現場	遺跡を発掘しよう
第4回	9月11日(土)	埋蔵文化財センター	土器を作ろう
第5回	10月30日(土)	埋蔵文化財センター	市内文化財めぐり
第6回	11月27日(土)	埋蔵文化財センター	土器を焼こう・火おこし

★たんけん隊ってどんなことをするの？

まがたまどき
勾玉や土器を作ったり、市内にある文化財を見に行ったり、実際の発掘現場での発掘体験といった活動(全6回)を行います。

★ 勾玉って?

勾玉は、^{まよ}魔除けや装飾のために古代の人々が身につけたアクセサリー(パワーストーン的な!?)です。古代の人々は、ヒスイやメノウなどの硬い石を削^{けず}ったり磨^{みが}いたりして作っていました。今回は、^{ぎよくんせき}玉根石という柔らかい石を使って勾玉作りを行います。オリジナルの勾玉作りをしてみませんか?



★ 発掘体験?!

発掘体験では実際の発掘現場で土の中に埋もれている昔の土器や瓦を掘りだしてみます。

また、現場で発掘作業をしている方々から発掘のお話を聞くことも、普段の生活では経験することの出来ない、とても貴重な体験になると思います。この機会にぜひ、発掘を体験してみませんか?

★ 土器作り!!

土器作りは、9月と11月の2回に分けて行います。1回目は、粘土^{ねんど}を使って自分だけのオリジナル土器の形作りをします。

2回目で自分たちの手でおこした火を使い、1回目に作った土器を焼いて完成させます。

世界にたったひとつだけ、自分だけの土器作りにチャレンジしてみませんか?



申し込み方法

対 象：磐田市内の小学校5・6年生で、活動場所に直接集合できる人

定 員：先着 25 名

活動時間：午前 9：30～11：30

(活動時間によって、時間が変更になる可能性があります。)

参加費用：実費負担(全6回で1,000円程度)

申込期間：6月28(月)～7月6日(火)

午前8：30～17：15 (※土・日曜日はのぞく)

申込み先：電話で文化財課(埋蔵文化財センター)へ

磐田市見付3678-1

電話 0538-32-9699



※活動内容やご不明な点はお気軽にお問い合わせください。

みんなに話したい「わたしの好きな文化財」(25)

磐田市が誇る中世石塔はこれだぁ！1・2・3

筆者(木村)は今回、①県内最古、②市内唯一、そして③芸術品にも匹敵する中世の石塔をそれぞれ選んでみました。これらをじっくり見ていると、洗練された高度な石の加工技術とともに数百年間、石の造形物に願いを込めてきた人々の息吹が伝わってきそうな感じがします！！



永安寺(敷地)五輪塔

1. 県内最古の五輪塔

永安寺(敷地)には、戦国時代の武将野部当信供養塔とされる五輪塔がありますが、県内では同じ石材や形の例はありません。しかし、京都にある神護寺などの鎌倉時代の五輪塔と同じものが見られることから、鎌倉時代中頃に造られたものと判断でき、県内最古のものです。

五輪塔とは仏教でいう五大要素(自然界は空・風・火・水・地の五つからなる)を形に表したもので、上から空輪(宝珠形)、風輪(半円形)、火輪(三角形)、水輪(円形)、地輪(四角形)を組み合わせた、日本独自の供養塔です。

2. 市内唯一の宝塔

宝塔とは仏塔をまねた石塔です。西光寺(見付)にある宝塔は、県内に二つしかない宝塔のうちの一つです。硬い東伊豆産の安山岩で造られており、その形を宝塔が多く見られる鎌倉市内のものとは比べてみると鎌倉時代の終わり頃に造られたものと判断できます。もう一つは牧之原市にある平田寺にあり、延慶3年(1310)銘の刻まれた高さ2mもある宝塔で県指定文化財です。(昨年の地震で倒れ現在修復中です)



西光寺(見付)宝塔

3. 洗練された加工技術

真言宗・萬福寺跡(鎌田)には、源義朝(頼朝の父)の家臣・鎌田政清の供養塔と伝えられる五輪塔が祀られています(残念ながら空風輪は欠落)。緑色をした、石材としては加工しやすい凝灰岩(焼津市浜当目産)が使われ、各輪のバランスが整った盛行期の作品です。

形を県内の年号が刻まれた石塔と比べると、鎌倉時代の終わり頃に造られたものと判断されます。近くでは袋井市友永の積雲院に同じ形、同じ石材の源朝長(頼朝の兄)の供養塔があります。(参考:木村『磐南文化』第34号 磐南文化協会)



鎌田政清供養塔(鎌田)

旧見付学校「むかしの授業体験」を開催します

旧見付学校「むかしの授業体験」を今年も8月5日と8月18日に行います。

毎年参加する子どもたちは、普段着慣れない^{かすり} 紺の着物を着て、ドキドキ、ソワソワしています。机には、ノートと鉛筆代わりの^{せきばん} 石盤と^{せきひつ} 石筆、「うーん、どうやって使うのかな?」。黒板の字を見て「あの字、なんて書いてあるのかな」などとあれこれ考えています。また、紙飛行機や紙相撲など、普段のテレビゲームとは違う遊びにも^{きょうみんしん} 興味津々です。

きっと参加すれば、普段の学校とは違う新しい発見ができること間違いなしです。ぜひ皆さん参加してみてください。

昨年度の授業風景



なんて読むのかな



うまく切れるかな



紙とんぼ飛んだぞ



最後にみんなで集合写真

◆参加者募集

☆国語（明治・大正時代など昔の教科書を使って勉強します）

日時：8月5日（木）午前9時30分～11時30分 募集人員：35人（先着）

☆作って遊ぼう（紙で紙飛行機などいろいろなものを作って遊びます）

日時：8月18日（水）午前9時30分～11時30分 募集人員：40人（先着）

対象：小学生 参加費：無料

※ 7月3日（土）から電話【32-4511】で旧見付学校へお申込ください。

編集後記：「ふるさと歴史たんけん隊」・「むかしの授業体験」の募集を掲載いたしました。ぜひ、この機会にふるさと磐田の文化や歴史に触れてみませんか？ 皆様からのお申込を心よりお待ちしております。

発行：磐田市教育委員会文化財課
（磐田市埋蔵文化財センター）
住所：〒438-0086 磐田市見付 3678-1
電話：0538(32)9699
FAX：0538(32)9764
Mail：bunkazai@city.iwata.lg.jp